

経済指標ウォッチャー

2021年7～9月期ユーロ圏GDP成長率 2四半期連続の高成長

エネルギー価格高騰や供給制約が改善されるかに注目

GDP（国内総生産）とは？

Gross Domestic Productの略で、国内において一定期間内に新たに生産されたモノやサービスなどの合計金額。その国の経済力の目安に用いられる。

前年同期や前期と比べ、どのくらい増加（減少）したのかを見ることで、国内の経済成長を推定することが可能となる。GDPの増減率を%で表したものを『GDP成長率』と呼ぶ。

ユーロ圏GDP成長率は2四半期連続で2%超え

欧州連合統計局が10月29日に発表した、2021年7～9月期の実質GDP（域内総生産）成長率（速報値）は前期比2.2%増と、事前予想の同2.1%増を上回り、2四半期連続で2%を超える高い成長となりました（図表1）。

足元の実質GDP（金額ベース）は新型コロナウイルス感染拡大前の2019年10～12月期の99%の水準まで回復してきており、欧州委員会が発表した2021年10～12月期にはコロナ禍前（2019年10～12月期）の水準を回復するとの見通しが視野に入ってきたものと思われます。

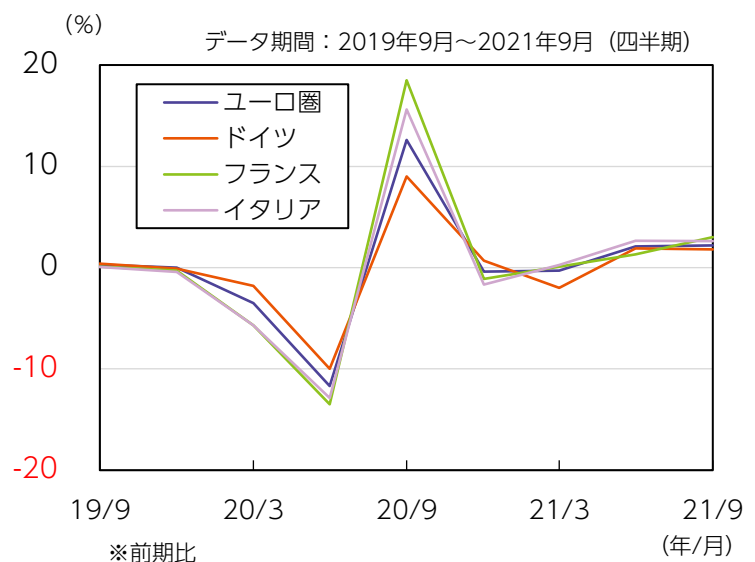
年率換算した7～9月期のGDP成長率は前期比9.1%増と、米国の同2.0%増を大きく上回りました。新型コロナウイルスワクチンの接種進展によりロックダウン（都市封鎖）等の厳しい制限措置が解除されたことで人の流れが活発となり、個人消費が堅調であったことが大きな要因だったとみられます。

物価高騰や供給制約が落ち着くかどうかに注目

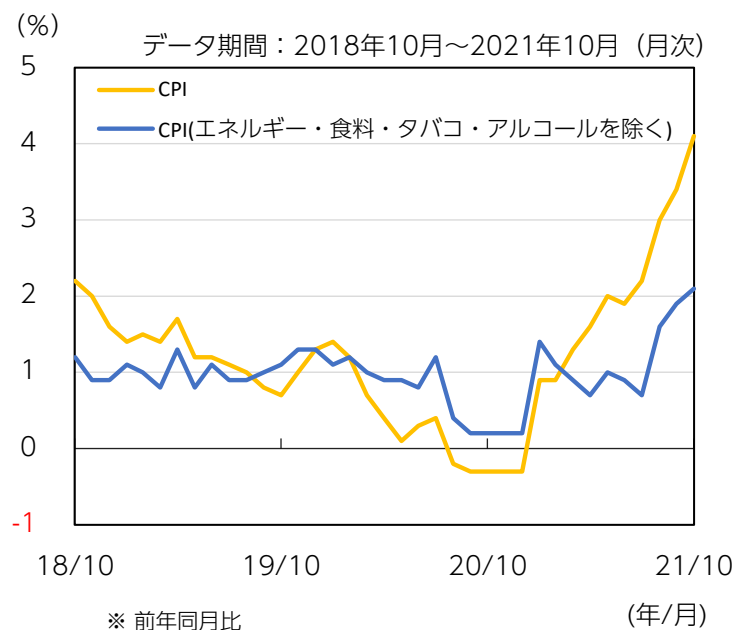
ユーロ圏でも米国と同様にエネルギー価格高騰や供給網の混乱から物価上昇が加速しています。29日に欧州連合統計局が発表した10月の消費者物価指数（CPI）（速報値）は前年同月比+4.1%となり、前月の同+3.4%から上昇率が加速しました。ECB（欧州中央銀行）が重視するエネルギー・食料・タバコ・アルコールを除くCPIも同+2.1%と前月の同1.9%を上回り、ECBが物価目標とする2%を上回りました（図表2）。

物価上昇が続けば、好調な7～9月期の成長を支えた個人消費が落ち込むことも想定されます。原材料不足等による供給制約から生産が落ち込むことも考えられます。10～12月期のGDP成長率は物価高騰や供給制約が落ち着くかどうかにより左右されるものとみられます。

図表1：ユーロ圏各国の実質GDP成長率の推移



図表2：ユーロ圏消費者物価指数の推移



出所) 図表1、2はブルームバーグのデータをもとにニッセイアセットマネジメントが作成

【当資料に関する留意点】

- 当資料は、市場環境に関する情報の提供を目的として、ニッセイアセットマネジメントが作成したものであり、特定の有価証券等の勧誘を目的とするものではありません。また、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。実際の投資等に係る最終的な決定はご自身で判断してください。
- 当資料は、信頼できると考えられる情報に基づいて作成しておりますが、情報の正確性、完全性を保証するものではありません。
- 当資料の内容は作成時点のものであり、将来予告なく変更されることがあります。
- 当資料のいかなる内容も将来の市場環境等を保証するものではありません。
- 当資料にインデックス・統計資料等が記載される場合、それらの知的所有権その他の一切の権利は、その発行者および許諾者に帰属します。
- 当資料に投資信託のグラフ・数値等が記載される場合、それらはあくまでも過去の実績またはシミュレーションであり、将来の投資収益を示唆あるいは保証するものではありません。また税金・手数料等を考慮しておりませんので、実質的な投資成果を示すものではありません。
- 投資信託は投資する有価証券の価格の変動等により損失を生じるおそれがあります。
- 投資信託の手数料や報酬等の種類ごとの金額及びその合計額については、具体的な商品を勧誘するものではないので、表示することができません。

<設定・運用>



ニッセイアセットマネジメント株式会社

商号等：ニッセイアセットマネジメント株式会社

金融商品取引業者

関東財務局長（金商）第369号

加入協会：一般社団法人投資信託協会

一般社団法人日本投資顧問業協会

コールセンター 0120-762-506
9：00～17：00（土日祝日・年末年始を除く）
ホームページ <https://www.nam.co.jp/>